## 化学

. ◆機械工学科 ◆機械システム工学科

◆電気電子工学科 ◆建築学科/建築専攻(I型) ◆建築学科/インテリアデザイン専攻(I型) ◆建築学科/土木・環境専攻(I型) ◆建築学科/かおりデザイン専攻(I型) ◆情報システム学科/コンピュータサイエンス専攻 ◆情報システム学科/コンピュータサウ	(6) 水溶液にフェノールフタレイン溶液を加えると呈色する化合物はどれか。   CaCl <sub>2</sub> 2 Na <sub>2</sub> SO <sub>4</sub> 3 KOH 4 NH <sub>4</sub> NO <sub>3</sub> 5 CH <sub>3</sub> COONa
	(7) 異性体の関係にある組み合わせはどれか。
	ジエチルエーテルと 1-ブタノール
	2 プロパンとシクロブタン
	3 トルエンとキシレン
	4 エテンとプロペン
よ。答は $1 \sim 5$ のうちから選び、 $1 \sim 5$ の数字を解答用紙 $(O C R 用紙)$ のそれぞれの問	5 ブタンと 2-メチルプロパン
の解答欄に記入せよ。ただし、当てはまる答が2つある場合は数字を2つ記入し、答が	
1つしかない場合はその数字とOを記せ。なお、解答欄に記入する数字の順序は問わな ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	(8) 分子中に酸素原子を2個持つものはどれか。
V <sub>0</sub>	ベンゼンスルホン酸 2 ニトロベンゼン 3 サリチル酸
	4 フェノール 5 安息香酸
(1) 原子に含まれる陽子と中性子の数が同じものはどれか。	<ul> <li>(9) 少量のアンモニア水と反応して白色の沈殿を生じるものはどれか。</li> <li>I Ag<sup>+</sup> 2 Pb<sup>2+</sup> 3 Zn<sup>2+</sup> 4 Cu<sup>2+</sup> 5 Fe<sup>3+</sup></li> </ul>
(2) 1662 年に発見されたボイルの法則は、気体の何の条件を一定とした場合に成立するか。	(zo)
I 体積 2 圧力 3 湿度 4 物質量 5 温度	(10) 水上置換で捕集するのが良い気体はどれか。
	$I O_2$ 2 $NH_3$ 3 $Cl_2$ 4 $NO$ 5 $NO_2$
(3) 電子を2個放出もしくは受け入れて最外殼の電子構造が閉殻となるのはどれか。	(11) 炭素と水素のみからなる高分子化合物はどれか。
1 硫黄 2 臭素 3 アルゴン 4 ナトリウム 5 カルシウム	l ナイロン 66 2 ポリスチレン <b>3</b> ポリエチレン
(4) 次の反応が平衡状態に達しているとき、平衡が右に移動する操作はどれか。	4 ポリエステル 5 ポリ乳酸
$H_2$ (気) $+ I_2$ (気) $= 2 \operatorname{HI}(気) + 9 \operatorname{kJ}$	(10) 鉱癌に開ナフ※即し1 で期等。 でいてのはじわよ
I <sub>2</sub> (気)の一部を取り除く。	(12) 糖類に関する説明として間違っているのはどれか。
2 H₂(気)を加える。	グルコースの水溶液は還元性を示し、銀鏡反応を示す。
3 触媒を添加する。	2 グルコースは、酵母菌の働きによりメタノールと二酸化炭素に分解される。
4 冷却する。	3 スクロースは、希硫酸を加えて加熱すると加水分解されて単糖類を生じる。
5 加熱する。	<b>4</b> 分子量 100 万のデンプンに含まれるグルコース単位は 5000 個以下である。
- Annu / - v	5 デンプンにヨウ素溶液を加えると青紫色を呈する。

(5) 炎色反応が黄緑色を示す元素はどれか。

I リチウム 2 バリウム 3 カリウム 4 ストロンチウム 5 ナトリウム

[II] 間(1) $\sim$ (10)に答えよ。解答は $|\sim$ 7のなかから最も近い値を選び、 $|\sim$ 7の数字を解答用紙(OCR用紙)のそれぞれの間の解答欄に記入せよ。

必要があれば、気体定数として $8.31 \times 10^3$  L·Pa/(K·mol) を使え。また、0  $\mathbb{C}=273$  K とし、ここでの気体は理想気体とする。

1.2 mol/L の炭酸ナトリウム Na<sub>2</sub>CO<sub>3</sub> 水溶液 500 mL に含まれる炭酸ナトリウムの物質量は何 mol か。

1 0.3 2 0.6 3 0.9 4 1.2 5 1.8 6 2.4 7 6.0

(2) 問(1)の炭酸ナトリウム水溶液と 1.0 mol/L の塩化カルシウム水溶液 500 mL を混合 したとき、生じる炭酸カルシウムの質量は何gか。

1 25 2 30 3 33 4 38 5 50 6 60 7 100

(3) 0.1 mol/L の酢酸水溶液の pH はいくつか。ただし、酢酸の電離度を 0.01 とする。

1 1 2 2 3 3 4 4 5 5 6 6 7 7

(4) 間(3)の酢酸水溶液 20 mL を中和するのに、0.05 mol/L の水酸化ナトリウム水溶液は何 mL 必要となるか。

1 1 2 4 3 6 4 8 5 10 6 20 7 40

(5) 炭素・水素・酸素からなる化合物 34.5 mg を完全燃焼させたところ, 二酸化炭素 50.6 mg, 水 20.7 mg を得た。この化合物を構成する炭素の質量百分率は何%か。

1 9.6 2 12.0 3 13.8 4 40.0 5 41.0 6 68.2 7 70.1

(6) 間(5)で燃焼した化合物の分子式は  $C_xH_yO_6$ で表される。この化合物の分子量はいくつか。

1 120 2 150 3 166 4 168 5 178 6 180 7 183

(7) 0Cの氷 198 g を 0Cの水が入った容器に入れた。この氷が溶けてすべて 0Cの水となったとき,周辺から何 kJ の熱を吸収したことになるか。ただし,融解熱は 6.0 kJ/mol とする。

1 5.4 2 7.5 3 11 4 22 5 33 6 66 7 99

(8) 間(7)において容器の表面に空気中から凝縮した水滴がついた。間(7)で吸収された熱量が全て凝縮に使われたとすると、何gの水滴が発生したか。ただし、水の凝縮熱は44 kI/mol とする。

I 5 2 11 3 12 4 18 5 27 6 40 7 54

(9) 15.4gのプロパン C<sub>3</sub>H<sub>8</sub>の物質量は何 mol か。

1 0.10 2 0.15 3 0.20 4 0.25 5 0.30 6 0.35 7 0.40

(10) 間(9)と同じ質量のプロパンに96gの酸素O₂を混ぜて完全燃焼させた。残った酸素は標準状態(圧力1.013×10<sup>5</sup> Pa. 温度0℃)で何しとなるか。

1 11.2 2 22.4 3 28.0 4 39.2 5 44.0 6 56.0 7 67.2

原 子 量

H: 1.0 C: 12.0 O: 16.0 Na: 23.0

C1: 35. 5 Ca: 40. 1